

成田山

久留米大学留学生別科
けやき組 222BA03
陳梓桐

1. はじめに

私は 2022 年 5 月に中国広東省から久留米に来た。そして、現在、久留米大学留学生別科で日本語を勉強している。私が住んでいる久留米は静かで、きれいなところだ。また、久留米には久留米鳥類センターや成田山があって、とても美しい町だと思う。

今回、終了レポートで久留米の魅力について調べることになり、成田山を調べることにした。なぜそれを選んだかというとなが初めて成田山を知ったのは、試験の帰り道に成田山の大きな像が見え、印象深かったからだ。今回の修了レポートで成田山についてさらに知るために、成田山を訪れ、インタビューを行った。

2. 背景

成田山は西鉄久留米から 30 番、31 番、のバスで約 35 分かかる、上津町のバス停で降り、5 分歩くと、成田山に着く。成田山は平日の拝観時間は午前 8 時から午後 4 時 30 分までで、土日と祝日は午前 8 時から午後 5 時までである。拝観料金は大人は 500 円、中高生 300 円、小学生は 100 円である。

大本山成田山久留米分院明王寺のホームページには以下のように書かれている。

《大本山成田山直系分院》の久留米成田山は昭和33年、久留米市長をはじめ、信徒各位の協賛により当地に御本尊の御分霊を勧請し、大本山成田山久留米分院が開山されました。その後、日本最大級の高さを誇る・救世慈母大観音様（高さ62m）や世界遺産・ブッダガヤの大菩提寺にある仏塔と同型のものである平和大仏塔納骨堂（極楽殿）（高さ38m）がそびえ立ち、九州における真の成田山信仰の大霊場として九州は元より全国各地、海外からも参詣され、現在に至っています。

ここから、成田山久留米分院明王寺の観音像は日本最大級の観音像ということがわかる。

3. インタビュー

2024年1月9日に成田山久留米分院明王寺の住職の方にインタビューした。質問と回答は次の通りである。

質問1：成田山のお坊さんは日常生活で何をしているのか知りたいです。

答え1：適切な時間にお寺にきます。そして、お寺の仕事をとおつとめして、御祈願したり掃除したり、いろいろなお守りを販売します。

質問2：なぜ観音像体内に登れるようにしましたか。

答え2：観音像は慈しみの母、私たちは観音像の体内に入ると、観音さまの子供であるという意味があり、母親の子供を愛する愛情と、その観音さまの体内に登ることによって母親の愛情を自分たちも受け入れるということです。

質問3：一年中いろんな行事があるそうですね、規模が一番大きい行事はどの行事ですか。

答え3：一番大きな行事は正月です。その次は二月の節分、そしては四月の花祭り、正月、五月、九月は参拝のお客が多いです。八月はお盆があり一年中行事があります。

質問4：どうして地獄館が建てられましたか。地獄館では人々に生きている間に悪事を行い、地獄でこのように苦しみを受けないようにという教えがあるそうですが、それはどうしてですか。

答え4：地獄館は勉強のためです。日本古来の天国と地獄では昔からあるように子供たちに「悪いことをしたら地獄に行くよ」という教育の一環で建てております。

質問5：成田山と久留米以外の観音様との違いは何ですか。

答え5：成田山は全国がありますが、観音像はここだけです。

質問6：久留米の人にとって成田山明王寺はどのような存在であると思われますか。

答え6：心の拠り所です。観音さまがある事によって久留米のみなさまを高い所からいつも見守っていますよ、ということです。

質問7：コロナの前とコロナの後では参拝客の数に変化はありましたか。

答え7：コロナの時に人数が少なかったですけど、正月はコロナの制限が解除されて少しずつコロナ前みたいに参拝する方が増えました。

インタビューをする時期は正月に近かったため、一番忙しい時期だった。そのため、インタビューするのは難しいと思った。しかし、幸いなことに住職の方に時間を取っていただきインタビューすることができた。

4. 考察および提案

私がインタビューをした時期は、正月で参拝する人が多かった。そのため、線香の香りが強く残っていた。日本人だけではなく、私のような外国人観光客もいる。しかし、外国人のための案内板が少ない。もし、外国人のための案内板があれば、外国人にとってもっと親切だと思う。

5. まとめ

今回のインタビューを通じて、成田山明王寺について知ることができた。特に、この場所に建てられた理由と久留米の方への安寧を願っていることが分かった。

久留米の成田山明王寺と他の寺との違いは、久留米の明王寺は大きな観音像があり、久留米の人たちはその大きな像を見て、観音さまに見守られていると感じる。観音像だけでなく、久留米市の人たちの心の拠り所である。

参考文献

成田山久留米分院明王寺 kurume-naritasan.or.jp (2024年1月11日閲覧)



写真1 成田山久留米明王寺 救世慈母大観音様 (2024年1月9日撮影)



写真2 成田山久留米明王寺 開運門 (2024年1月9日撮影)



写真3 成田山久留米明王寺 平和の大仏塔 納骨堂 (極楽殿) (2024年1月9日撮影)



写真4 成田山久留米明王寺 お滝場 (2024年1月9日撮影)